

問1 明治新政府が、外国の機械や技術を積極的に取り入れて官営工場を建てるなど、近代産業を発達させようとした政策を何とといいますか。

1. 富国強兵 2. 文明開化 3. 地租改正 4. 殖産興業

問2 1910年に、日本が朝鮮（韓国）を一つの国にまとめて、植民地にした出来事を何とといいますか。

1. 満州事変 2. 日清戦争 3. 韓国併合 4. 日露戦争

問3 最初の衆議院議員選挙で、選挙権（投票する権利）が与えられたのは、どのような人ですか。

1. すべての20歳以上の男子 2. 15円以上の税金を納める、25歳以上の男子 3. 10円以上の税金を納める、20歳以上の男子 4. 15円以上の税金を納める、25歳以上の男女

問4 1925年に実現した、25歳以上のすべての男子に衆議院議員の選挙権が与えられるようになった制度を何とといいますか。

1. 国家総動員法 2. 大日本帝国憲法 3. 普通選挙 4. 治安維持法

問5 明治時代、産業の発達にともなっておこった、足尾銅山から流れ出た毒による公害問題のことを何とといいますか。

1. 秩父事件 2. 米騒動 3. 足尾銅山鉛毒事件 4. 戊辰戦争

問6 国が海外から入ってくる品物にかかる税金の額を、自分たちの判断で自由に決められることができる権利を何とといいますか。

1. 国家主権 2. 領事裁判権 3. 関税自主権 4. 治外法権

問7 明治政府が「四民平等」を進めたことによって、平民の人々ができるようになったことは何ですか。

1. 職業や住む場所を自由に選ぶこと 2. 外国から新しい機械を買い取ること 3. 自分の土地をすべて政府に返すこと 4. 藩の代わりに県を新しく作ること

問8 ノルマントン号事件において、日本人乗客が全員亡くなったにもかかわらず、イギリス人の船長が軽い罰だけで済んでしまったのはなぜですか。

1. 日本が外国と結んでいた不平等条約があったから 2. 亡くなった乗客に原因があったとされたから 3. 船長が日本の法律を守る約束をしていたから 4. 沈没した船が日本の船だったから

問9 1923年に発生し、東京や横浜などの関東各地に大きな被害をもたらした大地震を何とといいますか。

1. 東日本大震災 2. 新潟地震 3. 阪神・淡路大震災 4. 関東大震災

問10 1978年に、日本と中国との間で結ばれた条約は何ですか。

1. 日韓基本条約 2. 日米安全保障条約 3. サンフランシスコ平和条約 4. 日中平和友好条約

問11 自由民権運動の中心人物であり、国会の開設を政府に強く求めた人物はだれですか。

1. 板垣退助 2. 福沢諭吉 3. 西郷隆盛 4. 伊藤博文

問12 1894年にイギリスと交渉し、不平等条約の一部を改正して領事裁判権をなくすことに成功した外務大臣はだれですか。

1. 小村寿太郎 2. 板垣退助 3. 陸奥宗光 4. 伊藤博文

問13 大正時代に広まった、国民の力で政治を進めようとする民主主義の考え方や、さまざまな民衆運動のことを何とといいますか。

1. 江戸時代の三大改革の動き 2. 昭和時代の高度経済成長の動き 3. 明治時代の文明開化の動き 4. 大正時代の民主主義の動き

問14 1894年に、朝鮮での勢力を広げようとして、日本と清（中国）の間でおこった戦争は何ですか。

1. 第一次世界大戦 2. 太平洋戦争 3. 日露戦争 4. 日清戦争

問15 各地でつくられた憲法案の一つである「五日市憲法」は、だれがまとめたものですか。

1. 明治政府の役人 2. 外国から招かれた学者 3. 地域の自由民権派の青年 4. 天皇を中心とする貴族

問16 拉致問題は、日本とどこの国との間にある、解決すべき重要な問題ですか。

1. 中華人民共和国 2. 北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国） 3. アメリカ合衆国 4. 大韓民国

問17 1871年に廃藩置県が行われたあと、新しく置かれた府県はだれが治めることになりましたか。

1. それまで藩を治めていた大名 2. その土地に住む一般の農民 3. 政府が任命した役人 4. 外国から招かれた専門家

問18 第二次世界大戦の期間中に、日本が東南アジアへ軍隊を進めた主な目的は何ですか。

1. 石油などの資源を確保するため 2. アメリカと同盟を結ぶため 3. ヨーロッパの国々と協力するため 4. 平和を守るため

答え合わせ・解説 No.6

問1	答え 4 殖産興業	明治新政府が近代産業を発達させるために、外国の技術を取り入れて官営工場を建てた政策を「殖産興業」といいます。
問2	答え 3 韓国併合	1910年に日本が朝鮮（韓国）を併合して植民地とした出来事を「韓国併合」といいます。
問3	答え 2 15円以上の税金を納める、25歳以上の男子	最初の衆議院議員選挙では、15円以上の税金を納める25歳以上の男子だけに選挙権があたえられました。
問4	答え 3 普通選挙	1925年に、25歳以上のすべての男子に衆議院議員の選挙権をあたえる普通選挙の制度が実現しました。
問5	答え 3 足尾銅山鉱毒事件	産業の発達にともなって、足尾銅山から毒が流れ出たことで起こった公害問題を足尾銅山鉱毒事件といっています。
問6	答え 3 関税自主権	外国からの輸入品にどれくらいの税金をかけるかというルールを、その国自身が自由に決められる権利のことです。明治時代の初め、日本が結んでいた不平等条約では、日本はこの権利を認められていませんでした。
問7	答え 1 職業や住む場所を自由に選ぶこと	四民平等によって、それまで制限されていた職業や住む場所を、だれでも自由に選べるようになりました。
問8	答え 1 日本が外国と結んでいた不平等条約があったから	当時、日本は外国と不平等条約を結んでいたため、日本で罪を犯した外国人を日本の法律で裁くことができず、船長は軽い罰だけで済んでしまいました。
問9	答え 4 関東大震災	1923年に東京や横浜など関東地方の広い範囲に大きな被害をもたらした大地震を関東大震災といっています。
問10	答え 4 日中平和友好条約	1978年に日本と中国の間で結ばれた条約は、日中平和友好条約です。
問11	答え 1 板垣退助	板垣退助は、政府による独りよがりな政治に反対し、全国の人々に「国会を開こう」と呼びかけました。この呼びかけによって多くの人が政治に関心を持つようになり、日本に議会政治が根付くきっかけを作りました。
問12	答え 3 陸奥宗光	1894年にイギリスとの交渉により、不平等条約の一部である領事裁判権をなくすことに成功した外務大臣は陸奥宗光です。
問13	答え 4 大正時代の民主主義の動き	大正時代には、国民の力で政治を進めようとする民主主義の考え方や、さまざまな民衆運動が盛んになりました。
問14	答え 4 日清戦争	1894年に朝鮮での勢力拡大をめぐる、日本と清（中国）の間で起こった戦争を日清戦争といっています。
問15	答え 3 地域の自由民権派の青年	五日市憲法は、政府が作ったものではなく、地域の自由民権派の青年たちが自主的に話し合っただけでまとめた憲法案です。
問16	答え 2 北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）	拉致問題は、日本と北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）との間にある、解決すべき重要な問題です。
問17	答え 3 政府が任命した役人	廃藩置県によって各地の藩は廃止され、政府が新しく任命した役人が府県を治めることになりました。
問18	答え 1 石油などの資源を確保するため	戦争が長びくなか、日本は戦いを続けるために必要な石油や鉄などの大切な資源が不足していました。そのため、それらの資源が豊富な東南アジアへ軍隊を進めるといった判断をしました。